

新潟県で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (国内5例目、新潟県2例目)

【農場概要】

所在地：新潟県胎内市 飼養状況：採卵鶏（約35万羽）

【経緯】

- (1) 11月5日、死亡鶏増の通報を受け立入検査実施、簡易検査陽性。
- (2) 11月6日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

※ 野鳥サーベランスの対応レベル3（国内複数箇所発生）
野鳥では1道4県（北海道、福島県、新潟県、秋田県、滋賀県）
通算 10例の発生を確認（11月6日現在）

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします。
※従業員、外来者等、農場関係者全員で確実に実施できるよう
対策の確認をお願いします。

- ①異常の早期発見・早期通報を
- ②防鳥ネットの破損の確認と破損時の修繕
- ③人・車両の出入りを厳重に管理

※衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底を

- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

中濃家畜保健衛生所（高病原性鳥インフルエンザ相談窓口）

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。